

令和7年度第13回 区政運営会議 記録要旨

1 日 時	令和8年1月26日（月） 10:00～10:15	2 場 所	第五委員会室	
3 件 名	令和7年度行政評価の結果について			
4 出 席 者	区長、堀越副区長、新井副区長、教育長 各部長・担当部長 企画経営部各課長・総務課長・戦略広報課長	5 会 議 結 果	<input checked="" type="checkbox"/> 案のとおり決定する。 <input type="checkbox"/> 一部修正の上、決定する。 <input type="checkbox"/> 継続して検討する。 <input type="checkbox"/> 案を否決する。	【備考】
6 会 議 内 容	【指示事項】 ・原案どおり進めること。			

付 議 事 案 書

審議事項 ・ 報告事項

1 件 名	令和7年度行政評価の結果について				
2 担 当 部 課	企画経営部企画課		3 関 連 部 課	全所属	
論 点 4 (決定を要する事項)	令和7年度行政評価について、決定する。				
5 概 要	① 現 状 課題	<p>・ 令和5年度より開始した新たな行政評価（事務事業評価および政策評価）について、評価内容等を確定し、令和8年2月SDGs推進・行財政改革特別委員会において結果報告を行うとともに、区ホームページで公表する。</p>	② 付議事案	目 的	<p>・ 各予算事務事業について、評価を通じて検証や見直し・改善を行い、より効率的で効果的な行財政運営につなげる。</p>
	③ その他 (スケジュール等)	<p>1月 区政運営会議（評価結果審議） 2月 SDGs 推進・行財政改革特別委員会（評価結果報告） 3月 結果公表</p>		対 応 方 策	<p>・ 予算事務事業を単位として、各事業の実績・課題等を明らかにし、必要性・有効性・効率性を分析・検証のうえ、評価を行う。 ・ 評価結果は、令和8年度予算編成において活用する。</p>
6 参 考 情 報			7 添 付 資 料	・ 令和7年度行政評価結果について	

項目	有無	方法（時期）
条例規則	無	
議会説明	有	SDGs推進・行財政改革特別委員会（令和8年2月26日）
区民参加	無	
報道発表	有	令和8年度予算プレス発表（令和8年2月17日）
広報・HP	有	評価結果公表（令和8年3月）

1. 事務事業評価

(1) 概要

令和6年度予算事務事業の小事業（652事業）を対象に、財務諸表を活用した評価を実施。

(2) 評価基準等

A：拡大する事業、B：継続する事業、C：改善・見直しする事業、D：完了・中止・廃止する事業

(3) 評価結果および予算削減額

①評価結果については、区長審査における指示事項を踏まえるとともに、予算編成結果と連動させうえて、指標・評価・評価説明欄の修正等を行った。

②予算削減額については、令和7年度事務事業評価の結果を踏まえ、令和8年度予算案と令和7年度予算を比較し算出。廃止した事業をはじめ、イベント経費や委託経費、決算で不用額が大きい事業等を中心に、令和8年度予算編成において、見直しを行った項目を抽出した。

	部局名	事業数	事業数				予算削減額 (千円)	
			A	B	C	D	削減額	
1	企画経営部	21	1	9	10	1	20,786	
2	区長室	41	1	16	21	3	34,721	
3	地域振興部	73	1	24	44	4	320,603	
4	文化観光スポーツ振興部	27	0	7	18	2	33,486	
5	子ども未来部	53	3	22	25	3	101,103	
6	品川区児童相談所	4	1	2	0	1	9,165	
7	福祉部	127	3	74	47	3	551,981	
8	健康推進部	105	2	68	30	5	291,825	
9	都市環境部	66	2	40	21	3	104,000	
10	防災まちづくり部	54	0	28	25	1	31,908	
11	教育委員会事務局	69	2	38	29	0	20,083	
12	会計管理室	3	0	3	0	0	484	
13	区議会事務局	3	0	3	0	0	1,512	
14	選挙管理委員会事務局	5	0	4	1	0	419	
15	監査委員事務局	1	0	1	0	0	22	
合計		652	16	339	271	26	1,522,098	
			2.5%	52.0%	41.6%	4.0%		
(参考) 昨年度結果		669	34	271	319	45	2,014,563	
			5.1%	40.5%	47.7%	6.7%		

2. 政策評価

(1) 概要

区民・有識者等で構成する評価委員会を設置し、区民意見を踏まえた評価を実施。

(2) 評価対象分野

スポーツ（誰もがスポーツに親しめるまちづくり、スポーツによるまちの活性化）

(3) 検討過程

- 第1回（8月14日） 事前検討会①
- 第2回（8月19日） 事前検討会②
- 第3回（9月8日） ワークショップ形式による意見交換、議論
- 第4回（10月30日） 学識委員による専門分科会
- 第5回（11月10日） 提言書の審議および手交式

(4) 提言内容および令和8年度予算への反映（抜粋）

提言の骨子	提言内容	R8年度の対応
情報発信・ブランディング	・品川区の特徴であるブラインドサッカー等の取組みを活用した「品川区ブランド」の確立	・デフリンピックレガシーの活用（インクルーシブスポーツ事業） ・「インクルーシブスポーツ担当」の設置
スポーツの機会や場の拡充	・誰もがスポーツ施設を利用できるよう、施設の利用条件や予約方法を改善	・区内スポーツ施設に係る子どもの使用料を無償化
多様な主体のスポーツ参画	・スポーツを「みる」という参画方法の確保	・プロスポーツ等観戦・体験ツアーの実施
スポーツやスポーツ施設を通じた交流促進	・「しながわシティラン」の継続・拡大（みる・する・ささえるという視点） ・有効性や費用対効果等の検証による事業のブラッシュアップ	・しながわシティランの拡充（ランナー応援のメッセージ掲出等） ・スポーツ×エンタメ「多彩カイギ」の設置

3. 次年度の行政評価について

・事務事業評価を継続しつつ、政策評価の評価スキームをブラッシュアップし、「デジタルプラットフォームを活用した新たな行政評価」として再構築。

・デジタルプラットフォーム活用にあたっての検討事項は以下のとおり。

- (1) 評価対象事業の選定
 - ・継続に課題があり、今後の事業展開の検討にあたって区民意見を聴取すべきと考える事業を抽出
- (2) デジタルプラットフォーム内における議論活性化の仕組みづくり
 - ・多様な意見を聴取するための区政情報の提供方法と設問設定を検討
 - ・投稿数を確保するための情報発信手法を検討
- (3) 学識委員会のあり方検討
 - ・区民意見を適正に施策に反映させるための委員会運営手法を検討
 - ・事業の見直しを推進するための委員選定